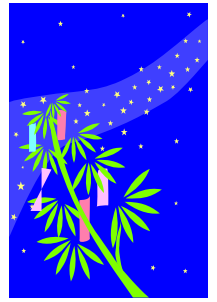




のぞみふくいニューズレター

第27号 (H22. 7月)



(財) がんの子供を守る会 福井支部 発行

TEL・FAX 0776-22-5132

Email nozomi-f@mx3.fctv.ne.jp

本部 URL <http://www.ccaj-found.or.jp/>

支部URL <http://www3.fctv.ne.jp/~nozomi-f/>



7月に入りましたが、梅雨に入ったばかりで、どんよりして蒸し暑いです。皆様体調は崩されていますか。私は夏風邪を引いてしまいました。ですが、先日のワールドカップサッカーはごらんになりましたでしょうか。日本の活躍に、一喜一憂しておりました。「夢と勇気と希望と友情と。。。」そんなきれいな、いい言葉をいくつも上げて見合うだけのすばらしいチームプレイでしたし、毎試合感動を与えてくれました。夜中の視聴率が60%越えというもびっくりです。日本人としてひとつになって、国中が「ブルー侍」を応援する。そういう一体感が心地よかったのでしょう。仲間の支えあい、また同じ目的を持ち、前を向いて進む姿は、小児がんの子供たちが病氣と闘う姿、亡くなった子どものご家族が前へ進む姿に似ていると感じました。実は私の息子も小学校1年からサッカーを始めていて、ちょうど8年前の2002年のワールドカップ日本大会を見て、感動していたのを覚えています。ベッカムや中村俊輔のようになりたいといっていました。。。その年の9月に発病し、12月に他界するなど思いもせず元気な男の子でした。7月は星の季節。きっと息子のように、星になった天使たちが、天の川サッカー場で、天のワールドカップサッカー大会をしているのでしょう。元気に走り回って。。。。。(文責：代表幹事)



財団法人 がんの子供を守る会 平成22年度定期総会 に参加して。

H22年度の事業計画は①小児がんの治療に当たって各種医療技術を総合調和させた高度集学的医療推進のため、日本小児がん学会等関係学会と連携して、研究助成事業（の推進を図るとともに、②小児がん相談事業（小児がんに対するあらゆる相談、子どもを亡くした家族の支援、院内親の会、兄弟への支援、ボランティアの育成等）③療養助成事業（経済的理由による医療費助成、骨髄移植者に対する一定額加算）や宿泊施設運営事業（アフラックペアレンツハウス大阪運営）、④小児がん経験者の支援事業（ゴールドリボン基金運営、キャンプ開催機関・団体への協力）、⑤小児がんに対する広報活動等（ターミナル期の緩和ケアのガイドラインの作成配布、支部活動の活性化、クラウドクター慰問事業、小児がんの子供たちの絵画展開催補助、各病院のソーシャルワーカーへの研修事業、募金活動の拡大など）に力を入れていくこととなっています。全ての当会の活動は、理解のいただける方や会社の援助、支援に依存しています。今後ともよろしく願いいたします。詳しくは、次号の機関紙のぞみ、本部HPをご覧ください。

福井県難病支援センター事業 小児がんピアカウンセリング交流会嶺南地区 を開催します。

2010年8月1日(日) 午後1時30分から4時まで 敦賀市東洋町1-1 「プラザ萬象」 会議室にて
嶺南地区にお住まいの方、この機会にお気軽にお出かけください。お問い合わせは支部まで。

北陸小児がん研修会 (のぞみ 富山・石川・福井交流会) を開催します。

2010年9月5日(日) 午後1時から4時まで JR金沢駅 西口から バスで20分、タクシーで10分 石川県庁となり。

石川県地場産業振興センター 第三研修室にて 支部のない石川県での小児がんに対する理解と仲間を求めて開催します。

* 小児がんに対する(財) がんの子供を守る会の取り組み について・・・ 本部ソーシャルワーカー

* 体験発表 ★母親の立場から・・・ 富山支部幹事 ★父親の立場から・・・ 福井支部幹事

* 分科会(入場制限あり) ①経験者の会 ②小児がん家族の交流会 ③お子様を亡くされた家族の交流会

お問い合わせは支部まで